

平成 21 年度上半期における局長・区長の総括的認識

所属長名：港区長

1 所属長としてのマニフェスト進捗に対する自己評価とその理由・認識		
自己評価	「市民協働によるまちづくりの推進」、「積極的な情報の受発信」及び「窓口サービスの充実」を柱に、マニフェストに基づいて区政改革を推進してきたが、概ね順調に進捗していると考えます。	
理由・認識	9月末時点で「着手済み」は1項目のみであり、「実施中」の65項目についても、その大部分は継続的に取り組んでいくものである。なお、4～7月各連合の町会長会議に出席し、「マニフェスト」の進捗状況と今年度の主な取り組みについて説明し、地域課題などについて意見交換を行った。今年1月以降本格実施している窓口のワンストップサービスは定着してきているが、これを含む窓口サービス全般について来庁者アンケート調査を行って結果を公表するとともに、各担当にフィードバックし、検証・改善する仕組みができた。また、庁内情報紙の編集・発行、CS委員会の運営などを通じて職員の自立的な取り組みが浸透してきた。	
2 平成 21 年 9 月末時点での進捗状況		
完了15項目（19%）	実施中65項目（80%）	着手済1項目（1%）
3 現時点で「着手済」となっている全項目（数値目標除く）及び「実施中」項目のうち平成 22 年度末までに「完了」が困難と見込まれる項目についての課題と今後の取組予定		
項目名	現況	課題と今後の取組予定